



10月のほけんだより



令和6年10月1日発行
しらとり保育園
にじいろ保育園

スポーツの秋、収穫の秋、食欲の秋……。

園では、運動会の練習の声が聞こえてきます。子どもの体力もぐんと伸びる時期。
楽しい経験を通して、健康な体をはぐくんでいきましょう。



10月10日は目の愛護デー 目をたいせつに

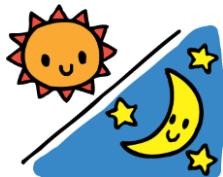
2つの10を横に倒すと、まゆと目の形に見えることから、10月10日は目の愛護デーとされています。乳幼児期は、子どもの目がもっとも育つ時期。

この機会に、子どもの「目」の健康をあらためて見直してみましょう。

「見る力」を育てるポイント

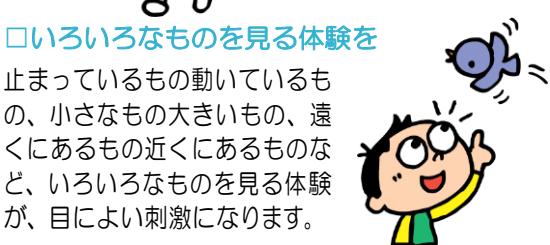
□明るさ、暗さのメリハリある生活を

日中は光を浴び、夜眠る時には部屋を暗くしましょう。



□広い空間で体と目を動かす機会を

全身運動は眼球、視神経・脳の発達を促します。



□いろいろものを見る体験を

止まっているもの動いているもの、小さなもの大きいもの、遠くにあるもの近くにあるものなど、いろいろのものを見る体験が、目により刺激になります。

□テレビやゲームは、時間を決めて



テレビは正面から見る。いつも横目で見ていると、視力に左右差が出ることもある。

また、携帯ゲームなど狭い範囲の平面画像を見続けることは、目の負担になるので、乳幼児は避けましょう。

足に合った靴で

元気にあそぼう！

すぐに成長するからと、つい、合わない靴をはかせていませんか？靴が足に合っていないと、不自然な足の使いかた、歩きかたのまま足が育つことになります。成長著しいこの時期こそ、適切な靴選びが重要なのです。再度見直してみましょう。

調整ベルト

がついている

足を固定し、足と靴を一体化させる。



つま先にゆとりがある
理想は5mm。
指が自由に動かせるように、
つま先が広がって厚みがある
ことも大事です。

柔らかく、 クッション性のある靴底

足の動きにフィットする柔らかさと、地面からの衝撃を和らげるクッション性が必要。



11月11日は内科健診の日です。
お休みのない様にお願いします。